

CYCLE

消費者運動ニュース No.1163 2021年9月25日

発行所 全大阪消費者団体連絡会
 〒540-0026 大阪市中央区内本町2丁目1番19-430
 TEL.06-6941-3745 FAX.06-6941-5699
<https://fb8.seikyone.jp/home/o-shoudanren/>
 発行人 全大阪消費者団体連絡会
 印刷 株式会社 耕文社
 個人購読料 年間5,000円(送料込み・消費税別)
 購読料送金先 (口座名:全大阪消費者団体連絡会)
 郵便振替口座 00900-9-8320
 三井住友銀行天満橋支店 普通預金口座 0969062
 近畿労働金庫大阪中央支店 普通預金口座 1161622

第29回総会開催—運動を継続して創立50周年へ

9月11日、大阪消団連は第29回総会をオンライン開催し、参加団体23団体中17団体22名が出席した。

前半では、①前回総会以降の活動の振り返りと成果・課題、②次回総会までの活動方針、③決算報告と次年度予算報告、④役員改選(10理事団体と2監事団体)の四議案と監査報告書が、全会一致で採択された。

採択後、臨時理事会を開き、2022年7月に創立50周年を迎える大阪消団連の新年度役員を確認した。

歴史的奮闘に感謝

続いて、20年間、事務局長を務め、今年5月に退任した飯田秀男さんに、感謝の花束を贈呈。大きな拍手に包まれた。



飯田さんへ花束贈呈

コロナ禍の諸課題を交流

後半では、「コロナ禍で明らかになった問題・課題」「今後取り組むべき運動課題」をテーマに意見交流。多くの具体例が熱く語られた。以下、抜粋して紹介する。

「児童・生徒に生理用品などの無償提供を『生理の社会化』運動として取り組み、教育委員会への要請や学校との懇談で変化をつくってきた」

(新日本婦人の会大阪府本部)

「政府は初診でのオンライン診療を恒久化する方針を表明した。安全性の議論を蔑ろにしての初診からの恒久化には絶対反対」

(大阪府保険医協会)

「『桜まつり』『盆踊り』など住民の親睦行事をコロナで全て見送った。引き続き『安心して住み続けられる団地を守る行動』を主軸に活動する」

(金剛団地自治会)

「マスクをつけられない障害者・児への偏見や差別がある。障害者や家族が社会的支援を受けるのは権利。差別解消法がある中で、国民意識も政策も試されている」

(大阪障害者センター)

「テレワーク増で裁量労働制の動きが加速。裁量労働制は長時間労働の割合が多い。長時間労働の危険性を認識し、適切な労働時間管理が必要」

(民主法律協会)

「大阪府の時短協力金支給が遅すぎる。7月末で『第1期～第3期(1月4日～4月4日)』がまだ入らない」など相談が後を絶たない。2023年10月インボイス導入中止と消費税減税に向けて運動を進める」

(大阪商工団体連合会)

「昨年12月を皮切りに大阪府生活協同組合連合会を中心に大学生への食糧支援が3回実施され累計6500人が応募した」

(近畿大学生生活協同組合)

「各種行事のオンライン参加のフォローが必要。動く人の安全を配慮し、生活必需品のインフラとして宅配事業継続を最優先に取り組む」

(大阪よどがわ市民生活協同組合)

主な内容	大阪消団連第29回総会.....1
	コロナ禍で起こっていること①.....2~3
	消費税・関西連学習会「シママの貧困」.....4~5
	衆議院選挙政党政策アンケート.....6~15
	ニュースピックアップ.....16